

國學院大學・高校生新聞社主催の「第19回地域の伝承文化に学ぶコンテスト」の「地域文化研究部門」に個人研究として参加した本校3年能勢海斗君が、「ミシャクジの正体とその信仰の変遷」と題する論文で優秀賞を受賞しました。12月3日國學院大學渋谷キャンパスで開かれた表彰式に出席しました。諏訪大社上社の主祭神タケミナカタノカミ、下社のヤサカトメノカミとは別に、はるか昔から諏訪地方には「ミシャクジ」と呼ばれる土地の精霊がいました。このミシャクジ信仰と諏訪信仰との関係性の変遷を先行研究や現地へのフィールドワークで探っていました。2年次の「探究の時間」における研究を継続し発展させた成果を論文としてまとめました。

